

OTTAVA.TV を楽しむ(16)
—OTTAVA TV の無料配信受信(2)—

1. 始めに

前報(15)に引き続き、OTTAVA TV の無料配信の視聴を行いました。

2. OTTAVA TV の無料配信視聴方法

これまでは W10 機で視聴してきましたが、iOS10 以上のモバイルでも視聴できることを知りましたので、過去のアーカイブから下記の無料配信を受信してみました。

3月19日(木)～3月22日(日)

ワーグナー 《ワルキューレ》

指揮：サイモン・ラトル

演出：スヴェン＝エリック・ベヒトルフ

(収録) 2015年5月31日

3月21日(土) 配信

プッチーニ 《トスカ》

指揮：ダン・エッティンガー

演出：マルガレーテ・ヴァールマン

(収録) 2015年12月5日

3月22日(日) 配信

ロッシーニ 《チェネレントラ》

指揮：ジャン＝クリストフ・スピノジ

演出：スヴェン＝エリック・ベヒトルフ

(収録) 2018年2月22日

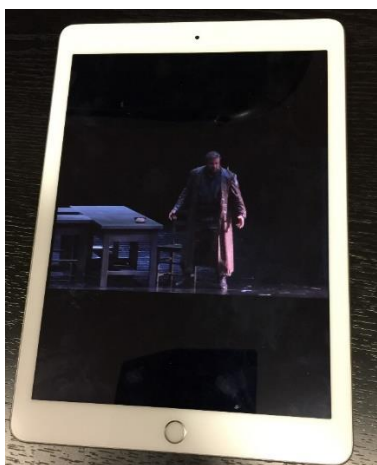
モバイルは iPad を使用し、WiFi 接続で受信します。

視聴は次の方法で行いました。

- 1) iPad から音声と画像を出す。
- 2) iPad から Lightning→HDMI 変換して TV から音声と画像を出す。
- 3) iPad から Bluetooth 経由で Sonica DAC に送ってオーディオ装置から音声を出す。
- 4) iPad からヘッドフォンで音声を聴く。

3. OTTAVA TV の無料配信視聴結果

ルート 1) については、W10 機で登録しているアカウントを入力してすぐに視聴できました。



ルート 2) については、Lightning→HDMI 変換して TV に送ると、TV から音声と画像を出すことができましたが、写真のように何故か中国語の歌詞がでできます。モバイルの設定を見直して、日本語や英語を指定してみましたが、HDMI 変換して TV に送ると中国語の歌詞が消えず、その理由は分からないままになっています。



同様にルート 3) についても、問題なく音声を出すことができました。
ルート 4) については、ゼンハイザーHD590 を使用し、ヘッドフォンケーブルに[ケーブルチューナー自作品](#)と iFI-Audio の製品の [iEMach](#) を使用してみましたところ、驚くような迫力のライブ感でオペラを聴くことができました。
4つのルートの中では、ルート 4) が音質的に最良の結果となり、オペラのライブ感を満喫することができました。



4. まとめ

iOS10以上のモバイルでもOTTAVA TVの無料配信が視聴できました。音質向上の手段を講じれば、十分満足できるレベルに達します。

以上